

西田地区の棚田の景観にかかせない「ヨズクハデの保存」を
キーワードに村づくりを考える

棚田 浪漫

ヨズクの里 フォーラム

平成23年10月22日(土)

第1部 参加無料

※昼食は西田葛粥弁当を1,000円で販売します(100食限定・要予約)。

趣旨

石見銀山街道にある西田地域は、その昔「西田千軒」といわれるほど、街道の宿場町として繁栄した歴史がある。特に街道の棚田景観として知られ、全国ではここだけの稲ハデ架け「ヨズクハデ」や、「西田葛」の里として、その技や食文化を守る継承活動が行なわれている。この活動を検証し、県内外へ情報発信を行い、今後の取組み展開を考える。

当日のプログラム

第1部 10:00～15:00

- 10:00 | 開会
[基調講演]
- 10:15～11:00 | 「魅力ある村づくりを考える」(仮称)
講師/福原庄史氏(吉賀町出身:NPOゆうきびと代表)
- 11:10～12:30 | テーマ「これからの村づくりとは」
コーディネーター/仲野義文氏(石見銀山資料館館長)
- 12:30～13:30 | [昼食交流会]
西田を食す会(有料)
- 13:30～15:00 | 銀山街道・棚田ウォーキング
(有料/ガイドの会案内・300円)



福原 庄史氏 NPO法人ゆうきびと代表

「有機農業は生き方」72年より柿木村役場勤務。高度経済成長期の真ただ中、世の中の流れが換金できる作物を追い求めていることに疑問を持ち、30年以上も前から田柿木村で、家族のために安全な野菜や米を作り、その余剰分をおすそ分けする自給を優先した農業を提唱してきた。有機農業をけん引してきた第一人者。退職後は有機栽培で、自給を確立した農業を営んでいる。

第2部 17:00～19:00

- 17:00 | 交流会開会
- 17:00～19:00 | 田舎料理と地酒を囲む会
(有料/3,000円) 地酒…「西田」(地元産酒米原料)
- 18:00～19:00 | [神楽上演]
宅野子ども神楽
(見学無料)

※ヨズクハデのライトアップ、かがり火、竹灯籠の演出

申し込み
〒699-2502 大田市温泉津町湯里1720-4
湯里まちづくりセンター 中井 秀三

電話・Fax 0855-65-3038

問い合わせ
大田市産業振興部農林水産課
電話 0854-82-1600(担当/重田)

